

サステナ子どもエコ新聞

2021年2月号
保存版

発行所：サステナプラザながさき
(長崎市地球温暖化防止活動推進センター)

豊かなくらしを続けるために



- ① 森は、木の光合成により、酸素をつくりきれいな空気に作りかえます。
- ② また、水をきれいにしてくれたり、たくわえたり、山の土砂が流れ出すことをおさえたりして、洪水をふせぐ役割もしています。
- ③ 一方、鳥や動物や昆虫などおおくの生物のすみかになっています。
- ④ 川は、森からわきでる地下水や雨を集めて流れています。
その水には、ゆたかな森の栄養分がたくさん含まれており、水田や畑にも流れて米や野菜など農作物を育てます。
- ⑤ 海では、川から流れてくる栄養分で魚や貝や海藻が育ちます。
- ⑥ また、海水がじょうはつし、雲になり雨をふらせ森を生き生きとさせます。
このように森、川、海そしてそこに住む生物や植物など、すべて自然はつながっています。
私たちが、自然の恵みを受けるには、このようなつながりを守っていくことが大切です。

※光合成とは、日光のエネルギーを利用して、水と二酸化炭素からでんぷんと酸素を作り出すはたらきのことです。